

2019・事業者向け放課後等デイサービス評価表のアンケート結果報告及び改善報告書

環境・体制整備	
結果	環境に関しては問題なし。
改善	外に出るときのルールを今まで以上に強化していく。
業務改善	
結果	送迎時間、変更の把握ができていない
改善	送迎は送迎ボードを作り療育前に確認、説明を行うことで以前より自主的に職員が動けるようになった。
適切な支援の提供	
結果	支援内容を確認はできているが課題の意図が上手く把握できていない
改善	児童指導員に各自担当割り当てを決め（学習、身体づくり、課題遊び等）課題を作っていくようにする。 支援計画を立てるにあたり各担当者にも評価をしいもらい次の支援に繋げていく。 支援会議を1か月に一回行うことにする。
保護者・機関との連携	
結果	送迎時に子供の様子を伝えお母さん方の話、要望は報告はできている。 ただすべての職員への把握はまだ難しい。
改善	支援会議をすることで職員の理解を深めていく。 （1か月に1回）

保護者への説明責任等	
結果	児童指導員が保護者から聞かれた事などで説明ができないことは必ず管理者、児童発達管理者に報告があり管理者のほうから説明は行っている。
改善	児童指導員に対しても児童発達支援・放課後デイサービスの仕組み内容を研修に取り入れていく。
非常時等の対応	
結果	入口に避難場所や電話の位置、誘導者を示したものを掲示してある。職員全員も把握している。
改善	避難訓練を行っていく。（半年に一回）